

速報！！ワールドカップ2019男子長野大会

世界各地から選手・役員が長野市に集結、準備が整い熱戦がスタート！

【県専務理事 村上里志】

10月1日（火）11：00、開幕戦「オーストラリア×エジプト」のプレーボールで、五日間に亘る熱戦の火蓋が切って落とされました。

前売り券の販売を10月5日（土）まで継続しています。ぜひ、長野放送ホームページ、または各プレイガイドにてお求めください。

詳しくはこちらをクリック ⇒ <https://www.nbs-tv.co.jp/block-page-base/event/fivb2019.php>



← 開幕戦「オーストラリア×エジプト」



↑ JR 長野駅構内

↓ JR 長野駅東口



↑ 1st ジョイントミーティング FIVB 役員

初のビーチバレー少年の部 残念ながら男女とも上位に食い込めず

【県強化委員長 鏡味照明】



9月13日（金）より開催されました「第74回いきいき茨城ゆめ国体2019バレーボール競技大会ビーチバレー種目」に、少年男子は東海大諏訪高校の関島・今井ペア、少年女子には松商学園高校の落合・小出ペアが出場しました。今大会より採用された少年の部のビーチバレーボール種目であり、男女ともに入賞以上を目指して健闘しましたが、残念ながら良い結果を残すことはできませんでした。

少年男子の関島・今井ペアは、8月に行われた全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会では3位に入り、本国体でも上位入賞への期待をもって臨みました。予選グループ戦は28点先取の1セットマッチ。初戦の宮城戦は、序盤は両チームとも一進一退の攻防が続きましたが、中盤に宮城に先行され、その点差を縮められないまま、22-28で大事な初戦を落としてしまいました。しかし宮城が岡山に敗れたため、岡山戦に勝利すればグループ戦突破の可能性を残して迎えた2日目。先手を取り優位に進めたかった長野ですが、岡山の効果的なサーブとブロックにペースをつかめず、序盤から岡山に大きくリードされる展開となってしまい

14-28で敗れ、まさかの予選グループ戦敗退となりました。

一方の少年女子ですが、予選グループ戦の相手である熊本と岩手は、同じようなタイプのチームであり、どちらが先に主導権を握るかが鍵となりました。長野は落ち着いた試合運びで中盤から抜け出し、2試合とも28-20で勝利し、予選グループを1位で通過しました。

2日目の決勝トーナメントは21点3セットマッチ。一回戦では宮城との対戦となりました。第1セットは序盤から宮城のペースで進み、最大5点差を付けられましたが、終盤驚異的な追い上げを見せ20-20のデュースに持ち込みました。しかし、最後は宮城に押し切られて20-22で失うと、第2セットは集中力が切れて宮城の一方的な展開となり、0-2での敗戦となりました。しかしながら、松商学園のペアは、県予選会で初めてビーチバレーを経験。そこからこの短期間での成長は、目を見張るものがありました。

各都道府県の強化はトップクラスの学校からピックアップされた選手が組んでいる状況が見られました。長野県でも今年度から中学校のビーチバレーの大会を開催して普及を図り始めましたが、今後の計画的な育成・強化が急務であると感じました。



天皇杯・皇后杯 全日本選手権大会北信越ブロックラウンド

VC長野トライデンツがV1の貫禄を示して快勝！ 本戦へ！！

【県専務理事 村上里志】



9月7日（土）～8日（日）、富山県朝日町サンアリーナにおいて、天皇杯・皇后杯全日本選手権大会北信越ブロックラウンドが開催されました。長野県勢は男子に4チーム（VC長野トライデンツ・長野 GaRonZ・笑話・松本国際高等学校）、女子に3チーム（ルートインホテルズ・セイコーエプソン・東京都市大塩尻高等学校）の計7チームが参戦して熱戦を繰り広げました。

VC長野は新外国人選手の「パトリック ルーカス」をオポジットで起用する新布陣で臨みましたが、随所でV1の貫禄を示して全く危なげなく本戦出場を決めました。

女子勢では、今シーズンからV2に挑戦するルートインホテルズが、PFUブルーキャッツ（石川）に1セットを奪うなど善戦したものの、残念ながらV1の高い壁に本戦出場を阻まれました。

JOCジュニアオリンピックカップ第33回全国都道府県対抗中学バレーボール大会

令和元年度 長野県中学男女選抜チームが結成される

【県強化委員 安藤利長】



8月31日（土）、本年度の長野県中学選抜チームの結団式が行われました。正副団長及び男女監督以下スタッフと、夏休み中の数回にわたる予備合宿、そして最終選考会を経て選出された男女各12名の選手が塩尻市立広陵中学校に集結しました。

最初に当協会：村上里志専務理事から「この場に来られなかったメンバーの思いも背負って、しっかり準備をして大会に臨んでほしい」「この4ヶ月間を駆け抜けて、やるからには勝つことを目標にして頑張ってもらいたい」とのエールが送られました。

続いて主催者である読売新聞社松本支局長：五十嵐英樹様からは「これから厳しい特訓が待っていると思うが頑張ってください」との激励の言葉を頂戴致しました。更に、男女の選手を代表して、それぞれの主将に選抜選手である認定書が授与され、選手団の紹介の後に、団長の長野県中学校体育連盟バレーボール専門部牛田佳伸専門委員長が感謝・決意の言葉を述べました。そして最後に、男子主将：丸山桜生（東北中）・女子主将：小嶋桃香（南箕輪中）の両名が「ひたむきに練習に取り組み、長野のために頑張っていきたい」「これから一層精進し、日本一を目指して頑張ります」と力強い決意表明を行いました。

この大会は将来のオリンピック選手発掘を目的にしており、中学生の大会ではありますがネットの高さやボールの大きさは一般と同じで、男子では180センチ以上、女子では170センチ以上の選手が常時2名以上コート上にいなければならないという特別ルールもあります。昨年度まで廃止されていたリベロ制度は、今年度から復活しました。この全国都道府県対抗中学バレーボール大会では、過去、男女で優勝：6回、準優勝：2回、3位：5回という輝かしい成績を誇っています。

男女両チームは、12月25～28日の大阪市での大会に向け、県内外の高校等で強化練習会を重ねて参ります。皆様には絶大なる御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

第22回全国ヤングクラブ男女優勝大会 U-19男子

岡谷を本拠地とするDBFが惜しくも準優勝！



【DBF監督 岡田智宏】

9月21日（土）～22日（日）に大阪府なみはやドームを中心に開催された標記大会に、長野県U-19代表として出場しました。

1日目は4チームでの予選を行い、チームとして目指してきたバレーが出来ないながらも、京都府のwarriorsにセットカウント2-1で、静岡県のフィールズU-19に同2-0と2勝して、1位通過。2日目の決勝トーナメントへ駒を進めました。

決勝トーナメント初戦は、Cブロック2位の愛知県：名古屋鯉メイトブルグリーンに21-13、21-8と快勝。

準決勝では、滋賀県の大津男子バレーボールOB'sに21-16、21-16とDBFの持ち味であるコンビバレーで勝利して決勝戦に挑みました。

その決勝は、新潟県SADO Redseabreams と対戦。15-21、18-21 と残念ではありましたが、準優勝となりました。

この準優勝という結果は、選手は勿論、ジュニア時代からの恩師、サポートして頂いた保護者の皆様のお陰で成しえたものだと思います。是非、来年リベンジ出来るよう頑張りたいと思います。

2019 長野県ソフトバレーボール秋季大会北信越総合予選会

北信越総合フェスティバルに出場する4種別計8チームが決定

【県ソフト連盟理事長 中山芳一】

8月25日(日)に松本平広域公園体育館において、標記予選会が開催されました。スポレクの部に12チーム、レディースの部に4チーム、シルバーの部に12チーム、フリーの部に10チーム、ブロンズの部に11チームの合わせて49チームのエントリーがありました。

スポレクの部は12チームでしたので、4チームずつの3ブロックで予選を行った後、順位別リーグ戦を行いました。1位グループには四天王・M・芳川の3チームが勝ち上がり、この決勝リーグ戦で優勝が四天王、準優勝がMとなりました。



スポレクの部 優勝 四天王



スポレクの部 準優勝 M

レディースの部は4チームのエントリーでしたので総当たり戦としました。

結果、サンクラブBが全勝で優勝、準優勝はdai-fukuでした。



レディースの部 優勝 サンクラブB



レディースの部 準優勝 dai-fuku

シルバーの部も12チームでしたので、スポレクの部と同様の競技方法を取りました。

1位グループには、あづみ野クラブ・伊那ドリーム・南風の3チームが勝ち上がり、優勝が伊那ドリーム、準優勝があづみ野クラブとなりました。

フリーの部は10チームでしたので、4チームの1ブロックと3チームの2ブロックで予選を行いました。4チームのブロックからは2チーム、3チームのブロックから各1チームの計4チームが決勝トーナメントに進み、優勝はカロリーオフ、準優勝はNoahとなりました。



シルバーの部 優勝 伊那ドリーム



シルバーの部 準優勝 あづみ野クラブ



フリーの部 優勝 カロリーオフ



フリーの部 準優勝 N o a h

ブロンズの部は 11 チームだったので、4 チームの 2 ブロックと 3 チームの 1 ブロックで予選を行いました。4 チームのブロックから各 2 チーム、3 チームのブロックからは 1 チームの計 5 チームが決勝トーナメントに進出し、優勝は H a n s、準優勝はスーパーセル、3 位にすまいる朱雀とイースタン Y となりました。

ブロンズの部はこの日だけの県大会になりましたが、スポレクの部・レディースの部・シルバーの部・フリーの部においてはそれぞれ各 2 チームが 10 月 19 日（土）～20 日（日）、福井県福井市において開催される北信越総合フェスティバルに出場致します。



ブロンズの部 優勝 H a n s



準優勝 スーパーセル



3 位 すまいる朱雀



3 位 イースタン Y

公益財団法人長野県スポーツ協会 第2回総務専門委員会

当協会の竹淵光雄副会長が委員長に再任される！

【県専務理事 村上里志】

9 月 4 日（水）、長野県スポーツ会館にて第 2 回総務専門委員会が開催され、平成 29 年より委員長に就任されておりました、当協会の竹淵副会長が再任されました。

竹淵副会長におかれましては、引き続き 2027 長野国体・障害者スポーツ大会の環境整備など、県スポーツ界をとりまく諸課題への対応にご尽力をいただきます。

松本国際高校男子バレー部 全国高校総体優勝祝賀会が開催される！

【県総務委員長 赤間善浩】

7月30日（火）～8月3日（土）、宮崎県都城市で開催された南部九州全国高校総体（インターハイ）で8年ぶり2度目の優勝を果たした松本国際高校男子バレーボール部の優勝祝賀会が9月16日（月）、松本市内のホテルで開かれました。

保護者会の主催で、部員達は首に金メダルをかけて入場。スタッフ選手全員がステージに登壇し、同部のOBや関係者約320人がお祝いしました。本協会の船木会長は、来賓挨拶で「次の目標に向け、松本国際のバレーを進化させて、3冠にチャレンジしてほしい。高校日本一のチームが身近にあることは、バレーを志す子供達にとって大きな励みであり、心強い目標でもある。長野県バレーボール全体の活性化の原動力になることを期待している」と激励しました。



いいと贈呈しました。高校生同士の心温まる光景でした。

祝宴は、賑やかに進行し、終盤の柳田歩輝主将からのお礼の言葉では、出席した中学時代の恩師や高校の担任の先生に感謝の意を伝え、「先生方に誇れる選手、人間になりたい」と素晴らしい決意を表明しました。

次の目標である茨城国体優勝に向け、松本国際高校の活躍を期待致します。

壬生裕之監督は、「監督が交代して不安がある中で、選手はついてきてくれた」と選手をねぎらいました。

記念品贈呈では、本協会や地元の松本バレー協会等から顕彰表彰、同校OB及びスポンサーから多くの記念品が贈呈されました。また、8月の書道パフォーマンス甲子園で優勝した松本蟻ヶ崎高校の書道部員3人も駆けつけ、スパイクを打つ選手の絵を背景に「おめでとう！日本一」「めざせ三冠」と書いた大きな書を披露し、体育館に飾って練習しては



高校9ブロック長身選手育成合宿(北信越ブロック) 令和元年度(公財)全国高等学校体育連盟バレーボール専門部 北信越ブロック強化合宿を上田市で開催

【県高体連バレーボール専門部 中澤健祥】

令和元年（2019年）8月30日（金）～9月1日（日）の日程で、上田市自然運動公園総合体育館を会場に、高校9ブロック長身選手育成合宿（北信越ブロック）令和元年度（公財）全国高等学校体育連盟バレーボール専門部北信越ブロック強化合宿が行われました。



この合宿は、各県男女各3名の代表選手が集まり、長身選手の発掘、育成、強化を目的に行われているものです。JVAから派遣コーチ：今村駿様を迎え、1日目は体力測定と栄養学講座、2日目・3日目に実技講習の日程で行われました。

緊張からか参加選手の声が小さく、覇気がないような状態から合宿がスタートしました。しかし、今村派遣コーチをはじめとするコーチ陣からの指摘により、選手に少しずつ意識の変化が見られてきました。特に2日目には、男女のセッターへの特別指導など、練習中に意識するポイントを個別に分かり易く指導して頂き、細部までを意識した動きができるようになった選手が多くいて、成長する姿を見ることができました。3日間を通して、連携プレーの中で声をかけながらプレーする必要性に気付いた選手達が、自発的に積極的にコート内外で声をかけながらプレーできるようになり、参加生徒にとって有意義な合宿となりました。

Progress Plan2019 北信地区指導者研修会

小・中・高、一貫指導 指導者講習会(接続・連携)が開催される

【県中体連副専門委員長 土橋裕樹】

9月1日(日)、長野市立長野高校の体育館に於いて、Progress Plan2019 および北信地区指導者研修会が開催されました。

(公財)日本バレーボール協会公認講師の野口京子氏(ロス・オリンピック銅メダリスト、長野大学)同じく竹内護氏(篠ノ井西中学校)を講師としてお招きし、小・中・高、一貫指導 指導者講習会(接続・連携)をメインテーマに小学生連盟指導者8名、中学校指導者23名、高校指導者11名、更には長野大学の男女バレーボール部の皆さんにも協力して頂き、盛会となりました。又、小中高校生にもモデルとして参加して頂きました。

午前中は、講師のお二人から指導者としての基本的な心構えや、指導者として知っておきたいスポーツ知識について研修し、午後は、小・中・高・大学生の皆さんをモデルとして実技講習を行いました。メインテーマにふさわしく、普段指導することのないカテゴリーの選手たちにボールを出す指導者の姿が見られました。様々なカテゴリーの選手・指導者が交流することのできた有意義かつ貴重な経験となりました。



9 月 試 合 結 果

- ☆ 天皇杯・皇后杯全日本選手権大会北信越ブロックラウンド
http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.9.8tennohai_block.pdf
- ☆ 第74回国民体育大会(ビーチ少年)
http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.9.16kokutai_beach_junior.pdf
- ☆ 第19回スポーツマスターズ2019
http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.9.21_9.24masters.pdf
- ☆ 第22回全国ヤングクラブ優勝大会
<http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.9.22youngclub.pdf>
- ☆ 全日本9人制総合男子女子選手権大会県予選会
http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2019siaikeka/R1.9.29_9sogo.pdf

10 月スケジュール

10/1(火)～2(水) ・4(金)～6(日)	FIVB ワールドカップバレーボール 2019 男子長野大会	(長野市)
10/2(水)～5(土)	第 74 回国民体育大会	(茨城県)
10/5(土)～6(日)	第 11 回北信越実業団 9 人制バレーボール男女選手権大会	(富山県)
10/14(月・祝)	第 8 回長野県 13 地区対抗 6 人制選手権大会 (U14 の部)	(塩尻市)
10/19(土)～20(日)	デサント杯第 18 回北信越クラブバレーボール男女優勝大会	(富山県)
10/19(土)～20(日)	ソフトバレー・北信越総合フェスティバル福井大会	(福井県)
10/20(日)	さわやか信州カップ第 37 回長野県小学生大会 (東北信・中南信)	(小布施町) (安曇野市)
10/20(日)	第 72 回全日本高等学校選手権大会長野県第 1 ラウンド	(須坂市) (飯山市)
10/25(金)～27(日)	第 67 回秋季北信越大学男女バレーボール選手権大会	(石川県)
10/26(土)	2019-20 V.LEAGUE Division1 MEN	(松本市)
10/27(日)	ミズノ杯第 19 回 6 人制長野県クラブ選手権大会	(安曇野市)